



野々市町文化協会 だより



ごあいさつ
野々市町文化協会会長
谷下 通夫

盛夏を迎え、皆様方にはいかがお過ごしでしょうか。この三月に「椿十徳 飛翔のゆめく自安和楽の古里」をテーマに開催した、第十回記念 花と緑ののいち「椿まつり'99」には、雨天にもかかわらず過去最高の一万四千人のご来場を頂きました。今回、特に十回目の節目として創作したテーマオブジェ「椿十徳」では、椿十徳と野々市十景を「野々市つばき山」に表現し、多くの来場者の目を引くことができました。また、椿に関する各種展示や催し物・イベントにおいても、十年の集大成として盛大に催すことができました。ここに改めてまして町民の皆様方に厚く御礼と感謝を申し上げます。文化協会の活動は、今では全国的に知名度が広がった「椿まつり」の主権をはじめ、じよんからまつりやマナビィフェスティバル、文化会館・中央公民館事業等の協賛、そして、加盟団体独自の様々な自主事業の展開など多方面にわたっているところでございます。

西暦二千年はもう間近であり、「真のゆとり」を追求し、創造性豊かなそして個性あふれる社会の構築を目指し、地域文化振興のため、時勢に応じた活動を展開していく所存であります。

終わりに、二十一世紀に向けて、町民の皆様とともに文化の香り高い「まちづくり」に邁進する所存であり、今後とも深いご理解とご支援をお願い申し上げます。ごあいさついたします。



第10回記念

花と緑ののいち

椿まつり '99



第12号

野々市町文化協会
会長 谷下 通夫
事務所
野々市町中央公民館内
野々市町本町2丁目1-20
TEL (076)248-0521

資源保護のため再生紙を使用しています



加盟団体一覧	文化協会				加盟団体					
	団体名	代表者	設立年	会員数	団体名	代表者	設立年	会員数		
	1	野々市じよんから節保存会	村上 一夫	昭和35年	66名	9	将棋協会	鮎谷久太郎	昭和58年	100名
	2	菊花協会	高橋外茂男	36年	65名	10	読書会連絡協議会	山崎 博	61年	48名
	3	椿愛好会	佐久間由孝	49年	80名	11	社交ダンス愛好会	絹川 善作	61年	37名
	4	美術協会	二又 米造	52年	91名	12	民謡協会	小林 孝次	平成元年	94名
	5	音楽文化協会	朝倉 喜裕	52年	170名	13	俳句協会	奥村誠一路	3年	60名
	6	華道協会	中山 栄	53年	137名	14	茶道協会	安田 光男	5年	173名
	7	盆栽愛好会	向田初三郎	54年	35名	15	短歌協会	香城 清子	7年	31名
8	囲碁協会	水淵 茂	57年	150名		計			1337名	

団 盟 加 通 信

節 かんから しよ保存会

まつり盛り上げ、 町民の指導にも力

「じよんから」といえば野々市町がすぐ頭に浮かぶほど有名な同町の伝統芸能であり、毎年八月一、二日に繰り広げられるのが「野々市じよんからまつり」。

会場中央のやぐらの上で、最後まで演奏ではやしを続け、踊りの輪を盛り上げています。まつりの前には各町内会や企業の講習会に出掛け、ボランティアで指導にあたっています。

また保存会では会員を募集しています。いつでも入会できます。

小川(二五四一八〇八四)または粟(二四八二〇八九)まで。



じよんからまつり

菊花協会

大輪菊ダルマ作り

昨年ダルマ作りの紹介をしましたが大変好評でしたので今年には講習会を開きました。3本立て60cmの草丈に仕上げます。7月25、30日頃、7号鉢に定植します。鉢の周辺に3ヶ所支柱を立て芽がといた時点で矮化剤(Bナイン)をかけます。

詳しい事は紙面の都合上書けません。協会役員に問い合わせてください。

山田(二四八二〇八五九)綾間(二四九一三六一八)



大輪菊ダルマ

椿愛好会

町花木「椿」と ともに25年

町花木に椿が制定されたのを機会に誕生した椿愛好会も結成25周年の節目を迎えました。その間、多くの人たちによって築き上げられた歴史と会員の総力によって引き継がれてきた伝統を大切にしながら、更に椿に親しむもの同志の輪を広げ、町花木「椿」を通して花と緑の町づくりに少しでも役立つ活動を行って行く思いを新たにしています。



20周年総会

美術協会

地域文化の振興のために

昭和五十二年に発足した美術協会は、日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の六部門で構成され、会員も年々増加し、現在九十一名の会員が所属会派を超えて、地域文化の振興のために活躍しています。

今後とも、町民の皆様方のご理解とご支援をお願いします。



町美術展

音楽文化協会

不景気の中の音楽文化

バブル景気ははじけて早幾歳。政府関係者からは「景気は上向き状態にある。」と言う声も聞かれますが、我々一般市民にはまだまだ実感が湧きません。

こんな時期だからこそ大切なのが「心のゆとり」です。私達音楽文化協会は今年もとびます！ハッピーな音楽を、パフォーマンスをおとけします！



マナビィフェスティバル音楽祭

華道協会

花と対話しながら

平成10年5月16日、17日の「第14回華展」について紹介したいと思います。文化会館の会場では各流派の伝統的な作品、現代風の作品と生命力を宿し、自然美の結晶ともいえる花を会員の手によってより一層活き活きした作品になりました。設営の時は色々と大変でしたが、活け込みになると、たのしい中にも真剣に花と向き合っています。来観者の色々な声を聞きながら、私達もより一層活動に向かって努力していきます。

また、新しい会員さんの入会をお待ちしています。



華展

盆栽愛好会

20周年の節目を迎えて

昭和54年に発足の当愛好会も先人達のご指導を仰ぎ、心と技の伝承に努め今年で20年を迎える事となりました。盆栽も鉢植から始まり20年、ようやく盆上に飾られる様になる樹も少なくありません。これからは本当の出番です。当会もこれにあやかり発展を目指したいものです。盆栽の素材は豊富にあり、小品から大物までいろいろ恵まれています。一年中緑を保つものから、四季の移り変わりを敏感に表現し折々の豊かな表情を観せてくれるものまで沢山あります。安らぎと潤いそして喜びを与えてくれます。どうぞ沢山のお仲間をお待ちしています。



盆栽展

囲碁協会

碁一緒に 楽しもうね

毎週の定例会は、中央公民館の和室で、土曜の晩と日曜の午後に年会費千円で、碁が好きだ、碁を覚えてたい人が、碁と一緒に楽しんでおります。

囲碁は、弱くても置石(力の差に応じて一―九目)を置くことで、対等にゲームを戦えます。また、碁は考える力をつけるゲームであり、学童の学力と集中力をつけるのに、適したゲームです。

相手を変えて打つことで、棋力が向上しますから、定例会で新しい友達をふやし、碁と一緒に楽しみましょう。



椿まつり囲碁大会

将棋協会

棋友をつくってください

将棋愛好者は多いが、同じ棋力同士の対戦が最も熱が入り、楽しいです。楽しい棋友がたくさんいます。例会では、上手や下手が盤上で火花を散らす様は壮観です。

毎週木・土、夜七時から中央公民館和室で、四級別リーグ戦を行ない、新会員はいつでも歓迎しています。年会費四千円(大学・高校生二千円)新会員はC1級に所属になります。



椿まつり将棋大会

読書協会

読書と自己啓発

よい作品を批判するため私達は良書を求めグループで自分の思想を養う読書に励んでいます。先生は、三年間で五十冊を読むようにと訓されました。作品は著者の精神のエキスを教養の中心は哲学でなければならぬ。(ハウエル)地区の読書会では多くの書を読み、連絡協議会としては合同読書会で交流と意見交換をしています。



文学散歩(金沢東山)

ダンス協会

健康で楽しく 学ぶ社交ダンス

毎週火曜日の夜、午後7時30分より中央公民館にて、初級、中級と時間を決めリズムに乗せて技術の向上と人の輪を大切にしています。新会員も増えました。年に二回チャリティダンスパーティー(収益金は町の福祉へ)と椿まつりには発表会と町の行事にも参加しています。温泉親睦会も有ります。

胸をはって体を動かしませんか、入会を歓迎しています。どうぞお気軽に火曜の夜一度見学にお立寄りください。



ダンスパーティー

民謡協会

唄はよいもの

今年で協会設立十一年目となりました。中央、富奥、郷、押野の各公民館を拠点として民謡、民舞に約百名が唄に踊りに楽しんでます。

昔から芸能の世界では六才六月六日に習いごとを始めると芸が上達するといわれています。その年頃の子供達はもの覚えがよく、習ったことをすぐに自分のものにする吸収力があるからです。その論からすると我々、遅々として上達しないのは習い出す年齢が遅かったから、と自己弁護している始末です。そんな面々の集まりですので、気軽に各地区の公民館をのぞいてみてください。



椿まつり(椿オリジナルステージ)

俳句協会

俳句は楽しみの種

当協会は次の年間行事を楽しんでいます。六月の総会・吟行会、本年は金石方面へ。八月じよんからまつり俳句大会、十一月マナビフェスティバル・三月椿まつりの各俳句展示と扁額作り、二月新年句会などです。会派を超えて会員六十名を容れ、これらの行事を通じて自然の移り変わりや親睦を楽しみ、俳句上達を目指しています。初心者も歓迎します。



句会風景

茶道協会

『和敬静寂』の心

茶道協会が発足してから六年。その間、椿まつり、じよんからまつり、マナビフェスティバルで茶会を催す等、町の文化活動に寄与してまいりましたが好評でした。今年、初めて初釜を行いました。

「和敬静寂」の理念のもとに、茶道に精進し、心に潤いの一杯を差し上げてお茶の楽しみと人の和を広げる活動を行っておりますので、お気軽にご入会ください。



マナビフェスティバル茶会

短歌協会

歌集作成を目指して

短歌協会結成から早いもので五年が過ぎようとしています。この間着実に会員も増えマナビフェスティバルや椿まつり、吟行や作品展示と頑張ってきました。

平成11年度の総会も那谷寺吟行と併せ無事終える事が出来ました。新緑の那谷寺吟行も奇岩や鐘樓に登り、会員一同日々の喧噪を忘れしほし命の洗濯をしてきました。今は吟行歌集作成のため歌作りに取り組んでいます。

短歌は奥が深く会員一同気持を新たに日々研さんの毎日です。



那谷寺

野々市町文化協会表彰 文化活動の功勞 功績をたたえる

平成十年度文化協会表彰贈呈式が十一月三日(文化の日)文化会館にて挙行され、次の七氏に表彰状と記念品が贈られ、それぞれの功勞、功績がたたえられました。(敬称略)



【文化功勞賞】

昭和三十二年町音楽文化協会設立並びに昭和六十一年町文化協会設立に尽力、多年にわたり音楽文化活動を通して会の運営発展と後進の指導に活躍され、ともに町文化協会理事長として町の文化振興に多大な貢献。
宮岸 洋二(上林三丁目)

町盆栽愛好会役員として多年にわたり会の運営発展と後進の指導に尽力。町花木「椿」やサツキの盆栽培養技術の普及に活躍。町の文化振興に多大な貢献。
小柳 幹男(太平寺二丁目)

【文化振興賞】

野々市じよんから節保存会役員として多年にわたり「野々市じよんから節」をはじめ、町内各じよんからの採譜編曲を手掛け、原曲として保管。地元じよんからの発掘・保存・継承に尽力。町の文化振興に多大な貢献。
小川 信興(住吉町)

【文化奨励賞】

町華道協会役員として多年にわたり円熟した技能力量を発揮するとともに後進の指導育成に尽力。町の文化向上に貢献。
沢野 巖佳(清金三丁目)

町盆栽愛好会役員として多年にわたり盆栽培養技術の普及に努めるとともに後進の指導育成に尽力。町の文化向上に貢献。
神野 外吉(金沢市八日市)

第六回全国高等学校文化連盟新人将棋大会に石川県代表として出場し健闘。
庭田みさ子(太平寺三丁目)

町茶道協会役員として多年にわたり円熟した技能力量を発揮するとともに後進の指導育成に尽力。町の文化向上に貢献。
宮岸 洋二(上林三丁目)

また、協会表彰に先立ち、町及び町教育委員会の表彰が行われ、次の六氏が受賞されました。(文化協会上申分)

町表彰

【芸術文化功勞表彰】

昭和三十二年町音楽文化協会設立当初から役員として会の発足、運営に尽力。昭和六十一年には文化協会の設立に参画され、以後、平成十年五月まで音楽文化協会会長並びに文化協会副会長、理事長として、本町の文化振興に貢献される。
昭和三十二年町音楽文化協会設立に尽力。多年にわたり町の文化向上に貢献される。
金丸 直治(本町一丁目)

町教育委員会云表彰

【教育功勞表彰】

町民謡協会設立に尽力。多年にわたり会長として会の運営発展と後進の指導並びに地域文化の向上に貢献される。
町俳句協会設立に尽力。多年にわたり会長として会の運営発展と後進の指導並びに地域文化の向上に貢献される。
魚住 正元(新庄五丁目)

町囲碁協会設立に尽力。多年にわたり会長として会の運営発展と後進の指導並びに地域文化の向上に貢献される。
鎌田 勝巳(太平寺二丁目)

第五十四回現代美術写真部門最高賞受賞
吉光 洋子(太平寺二丁目)

【教育振興表彰】

第十五回読書法展漢字部門特選受賞

第十五回読書法展漢字部門特選受賞

わが協会にこの人あり 加盟団体を支え活躍中の方や、「期待の星」の方をご紹介します。



野々市町将棋協会 福岡 大蔵さん

「わが協会にこの人あり」欄で紹介される方は、所属の協会以外の各分野でも活躍され、知名度の高い方々が多い。福岡さんは七十六歳の最高齢ながら、昨年あすなろ団地に転入されたばかりで全く知られていない。五月に六十歳以上に参加資格がある「99ゆうゆう石川大会将棋の部」に野々市町将棋協会が石川郡代表で参加、団体戦初優勝。福岡さんはチームの大将として優勝のけん引車だったと同時に、参加者中最高齢者賞とW表彰を受賞。
将棋人口は多いが、競技大会に参加する愛好者が少ない中で、慧星のように現れてキラキラしています。
当協会の強者も、転勤族や学生等転入転出の波は大きいですが、福岡さんは、野々市町に来て、将棋を指せる土壌が培われていたことに感謝され、六月からA級入りを果たした。(照谷 久太郎記)



野々市町読書会連絡協議会 開田 文子さん

毎年理事会で「椿まつり実行委員」を決めるとき、全員一致でお名前があるのが開田さんです。責任感を持って実行委員を努められ、読書会連絡協議会で椿まつりに出させて頂いている「椿によせて」にも必ず一文を載せて下さる開田さんは我が協会になくてはならない存在です。
今年文化協会が訪問する新潟県鹿瀬町と椿の湯で名高い雪椿の宿古澤屋を旅の本で見つけると早速訪ねられ、そのご縁もあって鹿瀬町の町長さんが野々市町で行われた「第六回全国椿まつりサミット石川大会」にも来て下さったのだと伺っています。
又、合同読書会でも一味違う意見を述べられる開田さんです。何時までもお元気で一緒に読書会を続けて頂けるよう願っています。(北村 倫子記)

平成11年度野々市町文化協会役員				平成11年度主な事業計画						
職名	氏名	所属団体	職名	氏名	所属団体	月日	事業名	場所		
顧問	安田彦三	美術協会 将棋協会	常任理事	山口正昭	民謡協会	7月8日~18日	野々市町美術展後援	フォルテ		
参与	井上昇		理事	奥村誠一路	俳句協会	じよんから節保存会	7月15日	文化協会だより発行	町内全戸配布	
	粟貴章		安田光男	茶道協会	香城清子		短歌協会	8月1・2日	野々市じよんからまつり協賛	フォルテ周辺
会長	田村昌俊		山田清子	じよんから節保存会	中島康雄		菊花協会	10月24日~11月3日	のいちマナビィフェスティバル協力	中央公民館 フォルテ 郷土資料館
	飯森俊一		栗よし子	山田清子	山田康雄		椿愛好会	11月3日	文化協会表彰式	フォルテ
副会長	松本佐二		野々市利男	山田清子	野々市利男		美術協会	11月7・8日	視察研修会	新潟方面
	米林勝二		丸山順孝	山田清子	丸山順孝		音楽文化協会	H12 1月上旬	新春書きぞめ大会後援	中央公民館
理事長	宮下通夫		若山翠節	山田清子	若山翠節		華道協会	1月中旬	新年懇親パーティー	フォルテ
	無量井三郎		横浜和彦	山田清子	横浜和彦		盆栽愛好会	3月18-19日	花と緑のいち椿まつり2000	フォルテ ふれあい会館 郷土資料館
常任理事	二又米造		水淵茂	山田清子	水淵茂		囲碁協会			
	鮎谷久太郎	窪田弘	山田清子	窪田弘	将棋協会					
監事	北清志	窪田弘	山田清子	窪田弘	読書会連絡協議会					
	村上清一	亀井政子	山田清子	亀井政子	俳句協会					
幹事	高橋外茂	進村五月	山田清子	進村五月	茶道協会					
	佐久間由孝	酒井喜和江	山田清子	酒井喜和江	短歌協会					
(事務担当)	山本晃彦	中西名菜子	山田清子	久保スミ子	社交ダンス愛好会					
	中山栄	中村三朗	山田清子	中村三朗	民謡協会					
	向田初三郎	山口良	山田清子	山口良						
	源野辰一	大久保邦彦	山田清子	大久保邦彦						
	北村倫子		山田清子							
	絹川善作		山田清子							